

近畿大学病院眼科で白内障の手術を受けられた患者様・ご家族の皆様へ

近畿大学病院眼科（以下、当科）では、「低加入度数分節状屈折型眼内レンズの有用性」という臨床研究を行っています。そのため、当科で白内障の手術を受けられた患者様の診療情報を使用させていただきますので、以下の内容を確認してください。なお、この研究は、近畿大学医学部倫理委員会 (<https://www.med.kindai.ac.jp/rinri/index.html>) で審査され、承認を受けて行われます。

① 情報の利用目的及び利用方法

この研究では、低加入度数分節型眼内レンズの有用性について調べることを主な目的としています。そのため、当科で白内障の手術を受けられた患者様のうち、

- ・20歳以上で、両眼にLS（分節状屈折眼内レンズであるレンティスコンフォート）を挿入し、術後3ヶ月まで経過観察が可能な方、もしくは、両眼に単焦点IOL（眼内レンズ）を挿入し、術後3ヶ月まで経過観察が可能な方
- ・白内障以外の視機能に影響を与える眼疾患がなく、白内障手術において、視機能に影響を与える合併症のない方

の診療情報のみを研究に利用します。利用する情報は、患者様個人が特定されないように匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。なお、それらの情報を他の機関へ提供することはありません。

② 利用する情報の項目

カルテから以下の情報を使用します。

【術前検査】

視力検査（裸眼、矯正視力）、他覚的屈折検査、細隙灯顕微鏡検査、眼底検査、眼圧測定、前眼部光干渉断層計、光眼軸測定検査、角膜内皮細胞数測定検査

【術後検査】術直後、1ヶ月、3ヶ月後の術後検査結果を利用

視力検査（裸眼、矯正視力）、他覚的屈折検査、細隙灯顕微鏡検査、眼底検査、眼圧測定、前眼部光干渉断層計、角膜内皮細胞数測定検査、コントラスト感度検査

③ 利用する者の範囲

本研究に参加する当科の医師

研究責任医師	：主任教授	日下 俊次
研究分担医師	：教授	松本 長太
	准教授	國吉 一樹
	講師	野本 裕貴
	講師	七部 史
	助教	萱澤 朋泰

助教 眞野 福太郎
視能訓練士 酒井 邦章

④ 情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

近畿大学医学部眼科学教室
主任教授 日下 俊次

⑤ 研究対象者の求めに応じて、研究対象者の情報の利用を停止すること

この研究では、患者様・ご家族様の診療情報が利用されることに同意できず、拒否されたい場合には、下記の方法により、いつでもその利用を停止することが可能です。また、利用の停止を受け付けた場合でも、その後の診療において一切の不利益を受けることはありません。

⑥ 上記⑤の求めを受け付ける方法

下記までご連絡ください。なお、この研究に関するすべてのお問い合わせも下記で受け付けます。

[お問い合わせ先]

近畿大学医学部眼科学教室

担当者：日下 俊次

萱澤 朋泰

連絡先：〒589-8511 大阪府大阪狭山市大野東 377-2

072-366-0221（内線：3234）